



プライベートゾーンって何？

先日、佐賀県DV総合対策センターの諸石加代子さんに来ていただき、1、2年生を対象に「じぶんもともだちもたいせつにしよう」という目標で、プライベートゾーンについて学習しました。学年があがっても、とても大切なことなので紹介をしたいと思います。授業では、『おしえて！くもくん プライベートゾーンってなあに？』という絵本の読み聞かせをされ、その中で、次の3つのことを伝えられました。



- ☆水着を着ると隠れる部分は、プライベートゾーンとして大事な部分
- ☆だから簡単に人に見せたり、さわらせたりしてはいけない
- ☆誰かがそれを見ようとしたり、さわろうとしたら、イヤだと言い、信頼できる人に相談する。

【授業後の児童の感想】

プライベートゾーンをはじめて学びました。みずぎでかくれるばしょは、ひとにみせたりしないようにまもりたいです。

プライベートゾーンはだいいじなばしょだとわかりました。ぼうりょくは、からだだけじゃなくこころもいたいとわかりました。じぶんもきをつけていきたいです。

ここからは一般的な話です…プールの更衣中や休み時間、遊び感覚でズボンを下ろしたりすることがあります。決して、遊び半分ではすまないこと、重大な人権侵害「いじめ」につながることを大人が認識しておく必要があります。さらに、SNS（ソーシャルネットワークサービス）で起こる性犯罪も、対岸の火事ではありません。どんな相手にもプライベートゾーンの写真を送ってはいけないこと、一度送った写真はデジタルタトゥーとして一生消えないこと等を大人も子供も共に学ばなければいけません。

本校では、今回、1、2年生を対象に保健指導の一環としてプライベートゾーンの学習をしましたが、どの学年でも性暴力を含めあらゆる暴力は1人1人の命を脅かすものであり、絶対に許されないものであること、自分の人権も友達の人権も侵してはいけないものだということを継続的に指導していきたいと思っています。また、不審者避難訓練時に生活安全課の方のお話の中で、子ども達に「ゲームやスマホなどネット上で、会ったことのない人とつながったことがある人？」と聞かれました。すると、思ったよりも多くの子ども達が手を挙げたのです。情報モラル教育の必要性を強く感じた瞬間でした。子ども達を取り巻く環境は恐ろしいスピードで変化しています。子ども達の安心安全を守るためには、大人がおいて行かれないようにしなければいけませんね…

高島小学校との交流

22日(木)23日(金)は高島小学校との交流授業でした。高島小学校の2年生、5年生、6年生合わせて8名の子ども達が東唐津小を訪れ、一緒に授業を受けました。初めは緊張した様子でしたが、昼休みは元気よく外で遊んだり、教室でゲームを楽しんだりして、仲を深めていました。今後も、5年生は宿泊学習で、6年生は修学旅行で一緒に学習する予定です。

